

# 避難行動のフロー

## 必ず取り組みましょう！

台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう。

平時に  
確認

「自分の命は自分が守る」意識を持ち、  
自宅の災害リスクと、とるべき行動を確認しましょう。

家族みんなで  
避難行動を  
確認してみよう！



昭島市公式キャラクター  
ちかっばー

## 避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？

ハザードマップ※で自分の家の場所を  
確認しましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図  
です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。  
市では『昭島市洪水・土砂災害ハザードマップ』と『昭島市水害(内水)ハザード  
マップ』を作成しています。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い  
土地や崖のそばなどにお住まいの方は、自分  
自身や家族、周囲の状況に応じて避難も検討  
してください。

はい

避難方法は屋内安全確保が適切ですか？  
(立退き避難が適切か、屋内安全確保  
が適切か、右の例を参考にあらか  
じめ検討しておきましょう。)

〈屋内安全確保が可能な例〉

- ① 想定されている浸水深よりも高い位置にいる場合  
ただし、洪水により家屋が倒壊・崩壊してしまうおそれの高い  
区域(家屋倒壊等氾濫想定区域等)に指定されている場合は、  
浸水深に関わらず屋内安全確保は危険と言われています。
- ② 土砂災害警戒区域に指定されているが、十分堅牢なマンション  
等の上層階に住んでいる場合
- ③ 台風等のピーク(最も風雨が強い時間帯)等になった場合  
0.5m程度の浸水でも移動時(徒歩、車ともに)に流される危険  
があります。また土砂災害も移動中に被災した場合は、屋内に  
いるよりも命の危険性が非常に高まります。

はい

いいえ

屋内安全確保を  
行えます。

〈参考〉  
危険な浸水深  
の目安

1階の場合:0.5m以上の浸水深の場合は危険(1階の床  
面高さが低い場合は、0.5m未満でも要注意)  
2階の場合:3.0m以上の浸水深の場合は危険

ご自身または一緒に避難する方は  
避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる  
親戚や知人はいますか？

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる  
親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

はい

いいえ

高齢者等避難が出  
たら、安全な親戚や  
知人宅に避難しま  
しょう(日頃から相談  
しておきましょう)。

高齢者等避難が出  
たら、市が指定  
する避難所に避難  
しましょう。

避難指示が出たら、  
安全な親戚や知人  
宅に避難しましょ  
(日頃から相談して  
おきましょう)。

避難指示が出たら、  
市が指定する  
避難所に避難しま  
しょう。

※避難情報が発令されていなくても身の危険を感じたら、危険な場所から避難してください。